

県と市町村、また、市町村間において職員交流が盛んに行われています。

今回は、市町村から県へ派遣され活躍している皆さんに登場していただき、近況を紹介していただきました。



スポーツ振興課
主事

岡崎 英一
(南アルプス市)

令和3年4月より、南アルプス市からの派遣交流職員として、スポーツ振興局スポーツ振興課でお世話になっております。

配属当初は、文書管理や財務会計システムに慣れるまでに苦労し、また業務が集中し大変な時期もありますが、職場の皆様の温かいサポートにより、いつも楽しくお仕事ができています。

私の主な業務内容としては、県のスポーツ施設の指定管理業務に関することや陸上競技場とプールの公認に関することを担当しております。

指定管理については、南アルプス市で施設管理の業務で携わっていたこともあり、基本的な知識は持っていましたが、県施設の方が規模も大きく利用者も様々であり、多様な課題があることを痛感しながら日々業務にあたっております。公認については、未経験の分野であり、陸上競技場の公認規則や図面を理解し、公認更新に必要なことを精査しながら業務を進めております。

どの業務においても、職場の皆様や関係機関の方々にご相談等させていただき、ひとつずつクリアしていくことで、県のスポーツ振興に関わっていることを実感でき、仕事のやりがいにもつながっております。

さらに、今年はオリンピックが日本で開催されたこともあり、聖火リレー業務のお手伝いをさせていただいたことは、貴重な体験ができたと思っております。

この貴重な交流期間の中で、多くの経験を積み、幅広い人脈を作りたいと思っております。

最後となりますが、日頃よりご指導いただいているスポーツ振興課の皆様にお礼を申し上げるとともに、このような貴重な機会を与えてくださった南アルプス市役所の皆様に心から感謝申し上げます。



市町村課
主事

網倉 嘉博
(中央市)

令和3年4月より中央市から研修生として総務部市町村課にお世話になっております。

私は財政担当として、市町村や一部事務組合等の予算・決算の調査及び分析や、地方債の業務に関することを主として行っています。財政経験のない私にとっては、毎日が不安や緊張の連続でした。日々の業務はすべて一からの勉強で、市町村・一部事務組合の担当者様や関係する皆様のご指導・ご支援のおかげで何とか今日まで業務をこなすことができてと感じています。

県という今までと異なる立場で財政に関われたことで、国の動向や県内他市町村の状況に目を向けられる機会となり、広く視野を持つことの大切さを改めて感じました。また、国・県・市町村の役割の違いについても肌で感じる事ができ、市町村職員として今後どうあるべきなのかを多く考えさせられる1年となりました。

あっという間に1年が過ぎようとしています。市町村課の皆様を始め、研修生の皆様、市町村職員の皆様、関係する多くの方々に関わることができたという経験が、私にとって今後大きな財産になると感じています。

最後になりますが、日々熱心にご指導いただいている市町村課の皆様、不慣れな私からの調査や照会等に迅速・丁寧にご対応いただいている各市町村・各一部事務組合の皆様、同じ悩みや苦労を共有し共に過ごした市町村研修生の皆様、このような貴重な機会を与えてくださった中央市の皆様には、心より感謝申し上げますとともに、今後も引き続きのご指導ご鞭撻のほど宜しくお願いします。



市町村課
主任

吉井 一紘
(身延町)

令和3年4月より身延町から研修生として市町村課にお世話になっております。

当初は、期待よりも不安の気持ちの方が大きかったですが、課内職員の皆様又研修生同期に恵まれ、毎日充実した日々を過ごしております。

税政担当として配属されましたが、これまで町でも税政に携わったことがない私にとって、担当の業務は目の前に巨大な壁が立ちはだかっているような状態でした。そんな中、4月上旬に課税免除に係る減収補てんのヒアリングを行い、その後、地方交付税算定業務、課税状況等の調等の業務に携わらせていただきました。わからないことだらけでしたが、自分自身で勉強し、又前任者や担当内職員の皆様からご指導いただく中でなんとか業務を進めていくことができました。

また、衆議院選挙では、県選管として選挙公報を担当させていただき、町でも選挙担当を経験しましたが、県選管として選挙に携わることができ、とても幸運だったと思います。

現在は、交付税検査を実施しており、各市町村ご担当者のご協力をいただきながら業務を進めているところです。

今回の研修で県としての立場で業務ができたこと、又国と直接やり取りができたことは、貴重な体験となり、視野を広く持つことの大切さを改めて実感することができました。

このような貴重な経験をさせていただいているのも、日頃から温かくご指導して下さる市町村課職員の皆様、照会等に迅速にご対応いただいている各市町村ご担当者の方々の皆様、そして厳しい人員の中、研修生として送り出していただいた身延町役場の皆様のご理解・ご尽力があるからこそだと思っております。この場をお借りして心から感謝を申し上げます。

がんばっていま～す。 Fight!

Vol.51 March.2022



市町村課
主任
渡邊 泰知
(鳴沢村)

令和3年4月より鳴沢村から研修生として、総務部市町村課にお世話になっております。市町村課では行政選挙担当として、住民基本台帳、行政改革、行政情報化等を担当しています。住民基本台帳事務では、各市町村の皆様に住民基本台帳ネットワークシステムの自己点検をはじめ、更新作業や調査等にご対応いただきまして、この場をお借りして感謝申し上げます。

行政改革の分野においては、システムの標準化・共通化が計画されており、現在のところ住民基本台帳事務をはじめとする17業務について、令和7年度までに各自治体において標準準拠システムへ移行することとなっているため、今後も国が示す手順等について情報収集を行っていきたいと考えております。

今年は、衆議院選挙が執行され、私は投開票オンラインシステムによる総務省への報告業務を担当しましたが、報告時間に追われながらも正確な情報を報告する必要がある、高い緊張感の中で行った業務は貴重な経験になったと感じております。

慣れない環境の中で始まった研修生生活でしたが、日々業務をこなすことができているのも皆様の暖かいサポートのおかげです。県の職員や他の研修生の方々との交流や繋がりが最も財産になると考えておりますので、今後も人との繋がりを大切にしながら業務に励んでいきたいと思っております。

最後となりますが、日頃よりご指導いただいている市町村課の皆様に御礼を申し上げますとともに、このような機会を与えてくださった鳴沢村職員の皆様に心から感謝申し上げます。



峡東保健福祉事務所
主任
中村 精太
(甲府市)

令和3年4月より、甲府市からの交流派遣職員として山梨県峡東保健福祉事務所衛生課にお世話になっております。

当初は、慣れない環境や業務に戸惑うばかりでありましたが、周囲の皆様の温かいご指導やご助言に支えられ、なんとか業務をこなすことができています。

衛生課では、食品衛生、薬事衛生、生活衛生、動物愛護に関する業務等を行っており、私は主に食品衛生と薬事衛生を担当させていただいております。

食品衛生は食品衛生法改正に伴い、多くの事業者への影響がありました。このことによる地域住民や事業者への対応は得がたい機会でありました。

さらに、昨今では生活衛生の業務について触れる機会を増やしていただき、多くの知識や経験を得る環境を整えていただきました。

また、コロナ禍により、保健福祉事務所内で課を超えた連携が強く求められ、業務縮小計画の発動や他課への応援など、これまで机上でしか考えていなかったことを実際に行う貴重な経験を得ることも出来ました。

多くの経験に恵まれ、やりがいのある充実した時間を過ごしています。ここで得られた経験や関わった人々との繋がりは甲府市へ戻った後も私の財産になることを確信するとともに、与えられた一日一日を大切に過ごしていきたいと考えています。

最後になりますが、日々支えてくださる衛生課の皆様、このような貴重な機会を与えてくださった甲府市役所の皆様には、心から感謝申し上げます。ここで得た知識、経験や人との繋がりを大切に、これからも自己研鑽に努めて参りますので、今後ともよろしくお願いいたします。



富士・東部建設事務所
技師
天野 光
(大月市)

令和3年4月より大月市から交流派遣職員として富士・東部建設事務所道路課にお世話になっております。異動当初は、初めての県のシステムや市では経験がない工事にすぐ慣れることはできず、戸惑いばかりでしたが周囲の皆様の温かいご指導やサポートに支えられ、日々精進しております。

私は、北部道路担当として主に大月市・小菅村・丹波山村の国道・県道など主要な幹線道路の整備を推進する業務を行っております。業務内容としてはバイパスの推進事業、橋梁耐震補強業務、各種委託業務等の業務を担当しております。大月市内のバイパスの推進事業・橋梁の耐震補強業務を担当させていただき、とてもやりがいを感じながら業務を進めさせていただいております。今回の出向は市ではなかなか経験できない工事・システムを学べる貴重な機会であります。初めての経験ばかりで、苦悩の毎日ですが職場の皆様のサポートもあり、日々勉強し成長出来る大変充実した毎日を過ごしていると実感しております。

また、この機会を活用し県職員の方々と積極的に関わり、人脈を広げていき大月市へ戻った後も出向中の人脈を活かせるよう今後の業務に注力していきたいと思っております。

最後になりますが、このような大変貴重な機会を与えてくださった大月市役所の皆様、ご指導してくださる職場の皆様に心から感謝申し上げます。まだまだ至らぬ点がありますが今後ともよろしくお願いいたします。

北杜市 企画部 企画課 ふるさと納税担当
主事

植松 美咲

Misaki Uematsu



私は令和2年に北杜市役所職員として採用され、企画課ふるさと納税担当に配属されました。業務内容は、返礼品提供事業者の開拓、返礼品の掘り起こし、寄附者対応などです。

私はふるさと納税業務に携わってはじめて、市内には多種多様な事業者が数多く存在していることを知りました。事業者の商品への「こだわり」や「思い」を直接聞ける機会は滅多にないため、仕事を通して貴重な経験をするとともに北杜市を知る機会にもなっています。

北杜市を支えていただいている事業者の為に、返礼品を通じて特産品や観光施設を多くの方に知ってもらい、北杜に足を運んでいただくことを考えながら日々業務にあたっています。

何度も打ち合わせを重ねて魅力ある返礼品を考えるのは大変ですが、自分の担当している事業者の方から「ふるさと納税のおかげで助かっている」と感謝の声をいただくこともあり、今の業務に非常にやりがいを感じています。

今後は様々な経験を積んで、北杜市の発展に貢献できるような職員を目指して、精一杯努めていきたいです。

市町村職員

上野原市 総務部 政策秘書課 政策担当
主事

臼井 藍

Ran Usui



私は令和3年4月に上野原市役所職員として採用され、政策秘書課政策担当に配属されました。仕事内容は空き家バンクの運営など、移住促進に関わることを行っています。空き家を調査して移住希望者に情報をお伝えしたり、内覧の案内をしたりする毎日です。

移住相談もよく受けます。上野原市のことをよく知っていますよ、という顔をして説明をしていますが、そんな私も今年の3月に上野原市へ引っ越してきた移住者です。移住前には、現在同じ担当で一緒に行動することが多い、移住コーディネーターに空き家を案内してもらったこともありましたが、はじめは上野原市について知らないことばかりで相談に来た人から教わることもありましたが、職場の人や先輩移住者の方など様々な人に教えてもらい、少しずつ相談に対して答えられることが増えてきました。

人との出会いを楽しみつつ、昔から住んでいる人も、移住した人もみんなが楽しく過ごせるように努めていきます。

身延町 町民課 保険年金担当兼町民担当
主事

藤本 稜

Ryo Fujimoto



私は令和3年度に身延町の職員として採用され、町民課保険年金担当に配属されました。また8月には町民担当と兼職となりました。業務内容としては年金業務や国保・後期高齢者医療の窓口業務、証明書の発行や住民異動などを担当しています。

高齢化の進んだ本町にとって、年金や医療は特に住民の生活に関わる要素であると認識し、お客様に対してより分かりやすく丁寧な説明に心がけています。そのためには自分自身が制度を熟知していなくてはなりません。年金や医療保険制度など調べれば調べるほど奥が深く、また8月から加わった業務である住基や戸籍の業務も悩むことが多くあります。しかし、上司や先輩方に教えていただき、日々多くのことを学ぶことができる環境にやりがいも感じています。

職員となって1年が経ちますが、多くの人に支えられていることに感謝をし、住民の方々から信頼していただける職員になれるように日々の業務に努めています。

南部町 税務課 町県民税係
主事補

久保 翔

Sho Kubo



私は、平成31年4月に南部町役場の職員として採用されました。税務課に配属され、住民税の課税・徴収、税務証明書の発行などの窓口業務を主に担当し、3年が経とうとしています。

配属直後、町民の方からの問い合わせに、上手に説明することができない事もありましたが、質問に対して、分かりやすく説明することを心がけ、理解していただく事で、少しずつ自信をもって対応できるようになりました。

窓口業務は、来庁者と接する機会も多いため、職員間のスローガン「笑顔のおもてなし!」を常に念頭に置き、誰よりも明るく元気に挨拶することを大切にしています。最近では、町民の方から「君の笑顔はいいね!元気になるよ!」と言われることが増え、その言葉が私の支えとなり、ずっと「やりたかった仕事」は「やりがいのある仕事」だと、確信することができました。

いつも私の周りには、町民の方々や親切な上司がいます。皆様への感謝の気持ちを忘れず、誰かの支えになっていけるように、これからも、日々精進し、初心を忘れず“一笑懸命”頑張ります!

宝くじの販売状況と宝くじ公式サイトインターネット販売について

今号の振興協会たよりでは、令和3年度のサマージャンボ宝くじ及びハロウィンジャンボ宝くじの販売実績と、平成30年10月から販売を開始した宝くじ公式サイトインターネット販売状況等について紹介をいたします。

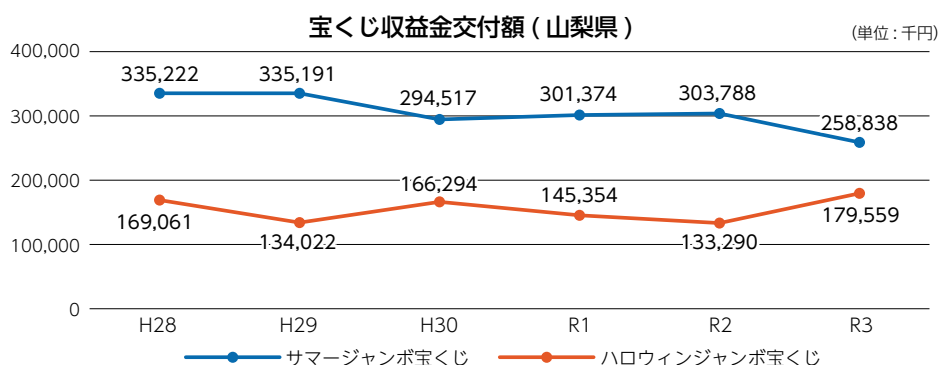


1 令和3年度サマージャンボ宝くじ及びハロウィンジャンボ宝くじ販売実績

令和3年度のサマージャンボ宝くじの販売実績については、コロナの影響等により前年度を10%下回る結果となりましたが、ハロウィンジャンボ宝くじについては、前年度を9%上回る結果となり2年連続で売上増となりました。

各市町村の皆様におかれましては、精力的な広報活動や宝くじ特設売場等様々な取り組みをいただきました。誠にありがとうございました。

- ・サマージャンボ宝くじ 約669億円（前年度比10.05%減）（山梨県 約4億88百万円、前年度比 7.51%減）
- ・ハロウィンジャンボ宝くじ 約380億円（前年度比 9.18%増）（山梨県 約2億83百万円、前年度比11.39%増）



2 宝くじ公式サイトインターネット販売の状況

宝くじの売上は、平成17年度の約1兆1千億円をピークに減少傾向となる中、令和2年度から3か年で若年層への販売促進を重点とした緊急対策を実施しておりますが、とりわけ若年層がアクセスしやすいインターネット販売の普及促進に取り組んでおります。

宝くじ公式サイトでのインターネット販売は、平成30年10月から開始しましたが、その会員数は、全国で約407万人（前年比126万人増）、内山梨県約28万人（前年比8千人増）と年々着実に増加し、インターネットによる宝くじ販売シェアも順調に伸びております。

宝くじ公式サイトインターネット販売実績とシェア率

種別	全国		山梨県	
	販売額	シェア率	販売額	シェア率
サマージャンボ (7月発売開始)	95億円 (25億円増 135.7%)	14.1% (4.7%増)	61百万円 (15百万円増 132.1%)	12.5% (3.8%増)
ハロウィンジャンボ (9月発売開始)	65億円 (21億円増 147.1%)	17.2% (4.4%増)	42百万円 (14百万円増 149.9%)	14.9% (3.8%増)

※（ ）数値 前年比

※令和3年10月22日（R3ハロウィンジャンボ宝くじ販売終了日）現在

3 宝くじの販売促進について

市町村の様々な地域課題や魅力あるまちづくりのための貴重な財源であるサマージャンボ宝くじとハロウィンジャンボ宝くじの販売促進に向け、本協会として各種PR活動に努めてまいります。各市町村におかれましても引き続きご協力いただけますようお願いいたします。

令和4年度

ご当地クーちゃん山梨県

サマージャンボ宝くじ
発売期間 7月 5日(火) ～ 8月 5日(金)

ハロウィンジャンボ宝くじ
発売期間 9月21日(水) ～ 10月21日(金)



宝くじ公式サイト
QRコード





鈴木 健之さん
Takeyuki Suzuki
(笛吹市政策課 行政改革担当
副主幹)

「業務分析による効率化の取組」



本市では、時代の変化とともに、多様化する行政課題に対応するため、また、財源、人材など限られた資源を効果的、効率的に運用するため、市役所の業務を可視化した上で、業務におけるボトルネックを明らかにし、組織や業務の効率化及び経費削減を実現すべく、全庁的な業務分析に取り組み始めました。

取組では、調査により可視化した業務について、詳細な分析を行うとともに、全庁的な聞き取り調査を実施し、業務改善のポイントや各課が抱える課題の洗い出しを行います。今後は、この結果に基づき、新たな技術の活用と効果的なDXの推進により、業務の効率化に向け、改善を図ります。また、可視化された業務の量や特性を踏まえ、業務を標準化するとともに、適正な人員配置と組織体制を構築し、職員にしかできない仕事に注力させることで、行政サービスの更なる向上を実現します。

今回の業務分析の取組を契機に、時代の変化を的確に捉え、職員一人ひとりが自ら業務改善に取り組む組織となることを期待しています。

AFTER NOTES

編集後記

はじめに、コロナ禍で大変ご多忙の中、本号の発行にあたり、執筆いただいた皆様にご心より感謝申し上げます。

今回の特集は、平成20年度に創設されて以来、全国的に多くの方に活用されているふるさと納税制度について、県内自治体の特色ある取り組みを紹介するとともに、臨時トピックスとして、山梨県が全国初のガイドラインを作成した「ヤングケアラーへの支援」の取り組みについて掲載しました。

また、協会よりでは、令和3年度のサマージャンボ宝くじ及びハロウィンジャンボ宝くじの販売状況及び宝くじ公式サイトインターネット販売状況等について報告いたしました。宝くじの販売促進について、引き続き皆様のご理解、ご協力をお願いいたします。

市町村職員情報誌「やまなし自治の風」編集委員会

役職名	団体名	補職名	氏名
委員長	山梨県市長会	事務局次長	村松 広幸
副委員長	小 菅 村	総務課副主査	柳沢 久智
委 員	大 月 市	企画財政課主任	佐藤 聡哉
	甲 斐 市	経営戦略課主査	渡辺 拓
	笛 吹 市	企画課主査	三橋 亮太
	北 杜 市	企画課主事	奥石 和弘
	上 野 原 市	政策秘書課主任	佐々木 芳
	身 延 町	企画政策課主査	内藤 伸一
	昭 和 町	総務課主任	塩田 将大
	道 志 村	ふるさと振興課主任	杉本 悠
	忍 野 村	総務課主事	後藤 広憲
	山 梨 県	市町村課主任	出羽 豊
	山梨県町村会	振興課主任	山田 裕子

宝くじ公式サイトでも 宝くじを購入できます!!

宝くじ公式サイト会員登録になると、お得で便利に宝くじの購入ができます!



特典1 たまる!つかえる!宝くじポイント

宝くじを購入すると、
100円につき1ポイントの
宝くじポイントが獲得できます。



宝くじポイントは、**1ポイント1円**として、
宝くじ公式サイトや宝くじ売り場で
つかえます!



特典2 購入～受取までネットで完結!

原則**1年中、24時間いつでも**宝くじの購入ができます。
ジャンボ宝くじ等の普通くじの購入もできます!

宝くじの購入にはクレジットカード決済またはキャリア決済がご利用いただけます。



抽せん結果も宝くじ公式サイトで簡単に確認できます。

当せん金は、登録した受取口座に**自動でお振り込み**するので、とっても便利!



特典3 宝くじ会員限定のキャンペーンに参加できる!

他にも!



お得な特典や便利な
サービスいろいろ!
まずは宝くじ会員に**今すぐ登録!!**



宝くじの収益金は、私たちの街の公共事業等に役立てられます。

宝くじコールセンター

TEL 0570-01-1192 (ナビダイヤル 有料) **TEL 011-330-0777** (有料)

受付時間 10:30～18:30 (土・日・祝日、年末年始を除く)

※電話番号を十分ご確認の上、おかけ間違いのないようお願いいたします。

本件に関する
お問い合わせ先